

進路だより

令和5年度

栃木県立聾学校 進路指導部

令和5年12月22日発行

2学期に進路指導部で行った主な行事を紹介します。

高等部 産業現場等における実習 (C組) 10/16 (月) ~ 27 (金)

2学期の実習から1年生は初めて校外に出て、一週間実習を行いました。見知らぬ環境の中でも、作業に取り組んだり、余暇活動を楽しんだりすることができました。また、2年生は、これまでの実習や1学期の反省や課題を受けた目標を立て、実習に臨みました。ねじ並べなどの作業や自立課題を集中して取り組む様子が見られました。1・2年生共に、学校以外の場で作業や余暇活動、支援員や利用している方々と関わる大変貴重な機会となりました。



中学部 職場体験 9/27 (火) ~ 29 (金) (中2A組)



珈琲館とウエルシアに分かれて、職場体験を行いました。校外での体験で、緊張したようです。お店の方に指示をいただきながら、自分の業務に一生懸命取り組んでいました。挨拶やコミュニケーションの重要性、働くことの大変さや意義を学ぶことができた、貴重な体験となりました。

1年A組の生徒は、実際に2年生が体験している様子を見学しました。先輩の様子を間近に見て、来年度の見通しをもつことができました。

小学部 進路の時間 12/4 (月) (1組)

1組は小学部が終わったあと、中学部・高等部へと続く流れ、小学部と中学部の勉強の違い、そして高等部に入るには受検があることなどを確認し、低学年は中学部を、高学年は高等部の学習を見学しました。

中学部、高等部普通科とも難しい学習を真剣にやっていると感じたようで、「難しそう」といった意見が出ました。また、高等部の生活技術科や情報機械科では教科以外の学習の様子を見ることができ、感心するなど、刺激を受けていたようです。



小学部 進路の時間 12/5 (火) (2組)



小学部2組は、「小学部が終わった後は」として、小学部が6年で終わること、その後が中学部になると説明し、「小学部→中学部」のつながりを示しました。ほかに、中学部が3年で終わること、中学部から「制服」を着ることなど、小学部との違いなどを確認してから、中学部生の勉強の様子を見学しました。

静かに集中して、真剣に学習する姿を目の当たりにして感心していました。「早く大きくなりたい」という感想をもった児童もいて、刺激を受けたよい機会となりました。

【進路指導部より】

○今回の進路だよりでは、高等部で実施するインターンシップについて、取り上げてお伝えしたいと思います。

インターンシップについて

1 対象

2・3年A B組生徒

2 目的

- ・インターンシップを通して、社会生活や職業生活への適応性を養う。
- ・生徒の職業適性を見極め、進路決定に役立てる。
- ・卒業後の進路決定について生徒・保護者への一層の意識付けを図る。

3 条件

- ・1回目の実施時期は2年生の夏季休業中、期間は5日間とし、全生徒実施対象とします。
- ・2回目の実施時期は2年生の3学期とし、A組就職希望者及びB組生徒について実施します。期間は5日間とします。
- ・3回目の実施時期は3年生の1学期とし、A B組就職希望者のみ実施とし、期間は5日間とします。

4 インターンシップ先について

- ・本人や保護者のニーズや適性に合わせて、インターンシップに向けて情報提供を行います。また、以下のことを家庭にて相談していただいた上に、関係機関と連携を図りながら、企業先の開拓を行います。

①希望する仕事内容（事務系、製造系、具体的に仕分け、ピッキング、品出し、清掃などの作業内容でもよい）

②通勤可能なエリア

5 インターンシップの流れ

学年 時期	A組就職希望・B組生徒	A組進学希望生徒
高2 6月	インターンシップ事前打ち合わせ①	インターンシップ事前打ち合わせ①
7～ 8月	インターンシップ①（5日間）・反省会	インターンシップ①（5日間）・反省会
12 月	インターンシップ事前打ち合わせ②	
1～ 2月	インターンシップ②（5日間）・反省会	
高3 5月	インターンシップ③（5日間）・反省会 《進路希望先でのインターンシップ》	

※保護者進路面談を随時行っていますので、インターンシップを含め、進路に関する御質問や御相談は担任までお申し出ください。